

事業所名

放課後等デイサービス フリージア

## 支援プログラム（放デイ）

作成日

2024 年

11 月

1 日

法人（事業所）理念	ライフステージに応じた一貫した支援の体制を作り障がいの程度に関係なく誰もがあたりまえに地域社会の中で楽しく笑顔で生活することができ、一人ひとりの生活の質の向上を目指しています。				
支援方針	集団で生活・行動することに慣れて、自分以外の人との関係性を築き、個々の成長に合わせて社会性の習得を目指します。身辺自立の向上、いろいろなことに挑戦して視野を広げ、自分で生きていく力を育むこと意識した支援を行ないます。				
営業時間	9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">あり</span> なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	日常生活に関わる動作の獲得を目指し、家庭・学校と連携して身辺自立の練習を行ないます。 <u>トイレトレーニング、洗濯物たたみ、食具を使う練習など</u> さまざまな食品に興味を持ち、食べたいという意欲を育むことを目指し <u>クッキング</u> を行なっています。 <small>健康的な生活を過ごすために必要な体力向上を目指し、体操・ダンスや水遊びを行なっています</small>			
	運動・感覚	身辺自立と生活力の向上を目指し、協応動作を意識して支援を行ないます。 <u>階段昇降、系巻ゲーム、スリッパ飛ばし、サーキットなど</u> 音楽に合わせて体を動かす機会を作ります。リズム感を養い、運動能力の向上を目指すことで、けがの予防も期待しています。 <u>体操・ダンス、パラバルーン</u>			
	認知・行動	利用者様の特性に配慮した環境を準備し、こだわりや偏りなどによる困り感の認知と軽減方法を一緒に探していきます。 <u>絵カードや絵本など</u> を用い、ご自分の気持ちに気づく機会を提供します。 集団生活を過ごす中で、利用者様自身と他者が互いに気持ちよく過ごせるように、それぞれの困り感から生ずる行動障がいへの予防と適切行動への対応に向けた支援を努めます。ルーティーンの習得に向けての支援や、利用者様の安心材料として個々に合わせた方法でのスケジュールの提示など 空間認識能力の向上と運動能力向上を目指した活動を設定しています。 <u>ストロー入れ、箸つかみ、玉入れ、ボール叩き、ブロック遊びなど</u>			
	言語 コミュニケーション	利用者様の特性に合わせた気持ちの表出方法を提案し、伝わった成功体験を積み重ね、自信に繋がるように支援を行ないます。 <u>絵カード（ボックス）、筆談、聞きとりなど</u> 終わりの会などで感想を発表する機会を作り、発表した内容を周りの利用者様と一緒に受け止めることで、自己肯定感の向上を目指しています。 個別での音楽療法を通して、音を聞くことで自分で音を出す意欲を育み、発語・発声を促しています。			
	人間関係 社会性	集団での音楽療法を通して、社会性の獲得や協調性の芽生えを促したり、自己表現・想像力の向上を目指しています。 <u>パラバルーン、楽器演奏、音楽遊びなど</u> 遊びや活動を通して、人と関わる機会を作り、言葉でのやりとりを楽しめる人間関係の構築を目指しています。特に <u>あいさつを交わすこと</u> の大切さを伝えています。 集団活動を通じて、その状況に適した行動と周りに合わせた行動の習得を目指しています。 <u>集団活動中の点呼・説明中の話を聞く時間など</u>			
家族支援	定期的に面談	移行支援		施設内にある就労系サービスの見学 幼稚園・保育所・学校見学	
地域支援・地域連携	老人施設で、太鼓の達人大会	職員の質の向上		外部研修・内部研修	
主な行事等	こどもの日、母の日、父の日、七夕、水遊び、カラオケ大会（長期休み）、ミニ運動会、クリスマス、正月遊び大会、バレンタインデー、ホワイトデー、ひな祭り				